

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	全身性障害者介護人派遣事業	所管	保健福祉部 障害福祉課
			TEL 2998-9116

事業の目的 (何の為に 行うか)	全身性障害者に外出援助のための介護人を派遣することで、生活圏の拡大を図りその社会参加を促進する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	全身性障害者(の外出)	対象とした数	9	人
		実際に 利用した数	9	人

活動の内容 (何を したか)	【移動支援事業などを受けられない全身性の障害者が外出する際に介護人を派遣し、外出を支援する事業】 1 介護を受けようとする者(派遣対象者)及び介護する者(介護人)は、市に登録申請を行う。 2 市は、内容を審査し、決定する。 3 会議人は、介護を実施後月毎に請求書を市に提出する。 4 市は、請求に基づき、介護人に謝礼(1,390円×時間)を支払う。							
	活動実績	項目名	利用者	9 ----- 単位 人	項目名	総利用時間	2460 ----- 単位 時間	項目名

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	4,438	3,501	5,568	16.4

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	利用者一人当りの派遣時間	総利用時間÷利用者	300 ----- 単位	273.3 単位	91.1 ----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 []	終了			
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当部	部課コード	040300	TEL	2998-9116				
事業コード	040316	全身性障害者介護人派遣事業		保健福祉部 障害福祉課						
開始年度	平成 8 年度	→	終了年度	平成 年度						
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令					
分野別計画・指針		所沢市障害者計画			全身性介護人派遣事業実施要綱					
関連・類似事業		生活サポート事業(障害福祉課)、移動支援事業(障害福祉課)								
総合計画の体系		政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	4節 障害者福祉	中柱	2 福祉施策の充実	小柱	(2)在宅福祉サービスの充実	
H19市民意識調査における施策の順位		43施策中 26 位			実施計画における位置づけ		H19	<input type="radio"/>	H20	<input type="radio"/>
行政改革大綱における行動計画への位置づけ		コード	ユニバーサルデザインの推進	コード						
事業開始の背景		外出することが困難な全身性障害者に対し、社会参加の場を提供する必要があることから開始された。								

②事業の概要	目的(何のために行うか、具体的に)		全身性障害者に外出援助のための介護人を派遣することで、生活圏の拡大を図りその社会参加を促進する。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)		利用数の考え方								
	全身性障害者(の外出)		本事業の利用者								
	対象数	単位	平成 18 年度	9 人	平成 19 年度	9 人	平成 18 年度	9 人	平成 19 年度	9 人	
事業の具体的な内容及び実施方法		<p>【移動支援事業などを受けられない全身性の障害者が外出の際に介護人を派遣し、外出を支援する事業】</p> <p>1 介護を受けようとする者(派遣対象者)及び介護する者(介護人)は、市に登録申請を行う。</p> <p>2 市は、内容を審査し、決定する。</p> <p>3 会議人は、介護を実施後毎月請求書を市に提出する。</p> <p>4 市は、請求に基づき、介護人に謝礼(1,390円×時間)を支払う。</p>									

③事業の内容	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		最終評価		<input checked="" type="checkbox"/> 一次評価	<input type="checkbox"/> 二次評価
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
平成19年度中に改善した点		障害者自立支援法の施行に伴い、法定サービスへの移行に努めた。				

④前年評価と改善点	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	平成19年度中に改善した点					
	障害者自立支援法の施行に伴い、法定サービスへの移行に努めた。					

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		4,853	4,438	4,378	
	決算(見込み含む)		3,255	3,501		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人) (人) (人)				
	正規職員人件費		0.14 人	1,288	0.22 人	2,067
	公債費					
	事業費合計		4,543	5,568		
	財源内訳	一般財源		3,554	2,986	2,974
	国・県支出金		989	1,107	1,404	
	市債					
その他						
市民一人当たり(単位:円)		13.4	16.4			
利用数一単位あたり(単位:円)		504,777.8	618,631.1			

⑥指標	項目名	計算法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	利用者	実績による	人	9	9	9	
	総利用時間	実績による	時間	2310.5	2460	2460	
	成果分析	利用者一人当りの派遣時間	総利用時間÷利用者	目標値	310	300	300
			実績	256.7	273.3		実績値の拡大を図る1
			%	達成率	82.8	91.1	実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無
	明らかなった課題	障害者自立支援法の施行に伴い、障害福祉サービスの利用者負担は原則1割とされた。本事業は、障害福祉サービスや移動支援事業の対象とならない外出の支援を行うものであるが、利用者負担の設定がない。全身性障害者の社会参加に意義深い事業であるため、現在も、従来どおり利用者負担を設定しない形で事業を展開しているが、将来的には利用者負担の導入もあつう。		見直しの必要性
今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
平成20年度における目標設定	自立支援法の見直しへの対応	年度末に障害者自立支援法の見直しが予定されており、速やかに対応できる準備する。	平成20年度末	
平成21年度における事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	全身性障害者の社会参加に意義深い事業であり、事業については継続していくが予算措置は現状維持とする。			
評価日	平成20年4月30日	記入者職氏名	障害福祉課長 森田 昇	

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
	評価理由	
⑨評価	次年度用事前評価	部内優先順位... 位 非常に高い 高い やや低い 低い <input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ... 有り	計画コード	2155
	基本目標	2子どもたちが心豊かに育つためのゆとりある暮らしを支えます		
	主要課題	1すべての子育て家庭への支援		
施策の方向	5障害児施策の充実			